

順位	氏名（議席）	発言の要旨
20	石川 浩司（4）	<p>1. 職員の働き方改革におけるAI活用の意義と職員教育について</p> <p>これからの人口減少と多様化する行政ニーズへの対応が同時進行する中、新しいシステムへの更新や各種ツールの維持・改修にかかるコストも増大しています。富士市は令和2年8月に発表した富士市デジタル変革宣言において、急速に進化するデジタル技術を最大限活用し果敢に取り組むことを宣言しております。</p> <p>DX化と言われてからの変化は速いもので、日々システム内容も進化しております。ハード面が準備されていても、職員がそれを活用して初めて成果に現れます。パソコン本体も顔認証へ変わりシステム内容も年末年始に更新されています。</p> <p>この機会にさらなる仕事の効率化のためにも、AIの活用は避けては通れない道と考えます。AI等の活用と職員教育について、以下質問します。</p> <p>(1) 現状の庁内でのAIの使用状況をどのように把握しているか。</p> <p>(2) AIの使用についてどのようなことが課題となっているか。</p> <p>(3) AIについて基本的なツールは準備されていると考えるが、ルールは徹底されているか。</p> <p>(4) マニュアルなどは職員に対してどのように周知されているか。</p> <p>(5) AIの活用により仕事は効率化されたのか。</p> <p>(6) AIを中心とした職員教育はどのように考えているか。</p> <p>2. 商業店舗の出店に伴う安全対策について</p> <p>松野地区では富士宮市へ渡る蓬萊橋から富士川体育館へ向かう馬坂トンネルの間を走る県道沿いに様々な商業施設が出店している。地区に住む市民としては生活必需品から食料品までこの地域ではほぼ間に合うため、喜ばしい限りであります。</p> <p>北からホームセンター、飲食店、コンビニエンスストア、100円均一店、大型ドラッグストア、夏にオープンする商業店舗、飲食チェーン店、居酒屋、老舗和洋菓子店、3月に改装オープンしたフードマーケットなどたくさんのお店が立ち並び富士市民だけでなく、富士宮市民や山梨県民など多くの方が買い物に来ます。</p> <p>特にこの夏にオープンする商業店舗は広い敷地を有し、県道沿いにお店はあるものの駐車場は店を横切り内側に整備されている。</p> <p>この周辺の人の流れをどのように予想し、下校時の子どもたちの安全対策を含め、以下質問します。</p> <p>(1) 市として駐車場の位置並びに道路の利用は承知していると思うが、安全対策には問題はないのか。</p> <p>(2) 農道沿いに流れる河川に転落防止柵が設置されていないが、今後整備されるのか。</p> <p>(3) 現在、市道木島松野線の看板内容は市並びに教育委員会としても把握しているのか。</p> <p>(4) 県道の交通量は多くなることが予想されるが、そこから市道並びに農道へ入ってくる車両に対する安全対策を求めるのがいかがか。</p>

順位	氏名（議席）	発言の要旨
21	笹川 朝子（13）	<p>1. 高齢者や障害者の投票機会を確保するため、家の前まで来てくれる軒先期日前投票所や移動期日前投票所の開設について</p> <p>年齢を重ね高齢になると、今までできたことができなくなることが増えてきます。投票に行くことを例に挙げると、投票をしたくても投票所まで歩いて行くことが困難になると棄権するとか、また、障害があると様々な困難を乗り越えなくてはならず、対応できないと棄権につながってしまいます。投票率を上げるために啓発活動に取り組まれています、投票に行けないことを自己責任にさせないためにも、投票できる環境をどうつくっていくのかが問われます。</p> <p>全盲の方から、「投票には必ず行っていますが、過去に学校が投票所だったときには階段があり、慣れないところで困りました。また、投票日が雨だと行けないので、家の軒先で投票できたら安心です」との声をいただきました。</p> <p>現在、小型バスで巡回し、停車したバスの前にテントを張り、本人確認をして車内で投票するケースや、ワンボックスカーの横にテントを張ったり、集会所の軒先を使用して実施する移動期日前投票所の開設が全国的に広がっています。これは、少ないスペースで開設でき、より身近な場所で、その地域以外の人も投票することができる取組です。また、軒先期日前投票所は事前予約制で、ワゴン車で高齢者や障害者の自宅などを訪問し、車内で投票する方法で、自力で投票所に行くことが難しい人の投票離れを防ぐ取組です。</p> <p>暮らしは政治です。政治家を選ぶのは選挙です。投票できる環境を整備することは大事です。高齢者や障害者の投票する機会を確保するために、軒先期日前投票所や移動期日前投票所を開設することを求めて、以下質問します。</p> <p>(1) 昨年12月21日執行の富士市長選挙の投票率は40.51%、富士市議会議員補欠選挙の投票率は40.50%で、立候補者も多く、一番身近な選挙にもかかわらず、低投票率でした。この結果をどのように分析し、課題をどのように捉えているのでしょうか。</p> <p>(2) 投票に関する要望や意見などは出されているのでしょうか。</p> <p>(3) 高齢者施設等に入所している人や入院している人の投票環境は、どうなっているのでしょうか。</p> <p>(4) 投票所での障害者（車椅子や白杖を使用している人、盲導犬を連れている人など）の誘導やサポート体制はどうなっているのでしょうか。また、市職員へは、どのような研修等を行っているのでしょうか。</p> <p>(5) 軒先期日前投票所や移動期日前投票所の開設に取り組む考えはあるか伺います。</p>

順位	氏名（議席）	発言の要旨
22	下田 良秀（16）	<p>1. 世界的なナフサ不足による地元建設業への影響と緊急支援策について</p> <p>昨年来の中東情勢の悪化は、原油の安定供給に深刻な影響を与えている。原油はエネルギーとしてだけでなく、ナフサという形に精製されることで、プラスチック、ゴム、塗料、接着剤といった無数の工業製品の原料となる。</p> <p>このナフサの供給が世界的に不安定化していることが、今、日本の建設現場を直撃している。給排水・衛生設備工事に不可欠な塩ビ管、塗装・防水工事に不可欠な有機溶剤シンナー——これらはいずれもナフサを原料とする製品であり、代替の利かない基幹資材であるが、その供給が途絶え始めている。</p> <p>富士市も例外ではない。令和8年4月15日付で関議員が行った文書質問に対する当局の回答によると、市は既に建設業への影響を具体的に把握しているとのことである。水道・管分野においては、「ポリエチレン管・硬質塩ビ管が出荷制限となり始めている」、建築分野においては、「防水工事で使用する塗料が入手困難となっている」と市は回答している。</p> <p>私が今回改めて市内の管工事業者、塗装業者、総合建設会社から直接聞き取りを行ったところ、状況はその後さらに深刻化しており、入手困難ではなく供給が途絶えた資材も多いと伺っている。給排水工事の基幹資材である塩ビ管、塗装・防水工事に不可欠な有機溶剤シンナー——これらの代替の利かない基幹資材が入ってこないために工事が止まり、売上げが入ってこない一方で人件費やリース料などの固定費だけが積み上がっていく。あと数か月続いたら倒産するという声が幾つかの業種の複数業者から上がっている。</p> <p>市は状況を把握していたにもかかわらず、回答における支援策はセーフティーネット保証と相談窓口の案内にとどまっている。融資は受けた分だけ返さなければならない。工事が止まって売上げが見込めない事業者が、新たな借入れをためらうのは当然である。相談窓口を開けておくことと、倒産を防ぐことは、全く別の話である。管工事・塗装・総合建設等の建設業のサプライチェーンの川上から川下までが同時に悲鳴を上げている。これはもはや特定業種の経営問題ではなく、富士市の建設業全体が今まさに存続の瀬戸際にあるとも考えられる。</p> <p>市は4月17日に中東情勢対応本部会議を開催し、この実態を把握している。それから既に2か月近くが経過している中でどのような支援策を考えているのか、以下伺う。</p> <p>(1) 把握済みの実態とそれに対する緊急支援策の具体化について</p> <p>追加支援策の検討状況と、具体的にいつまでに何を実施するのか伺う。</p> <p>また、利子補給の拡充、制度融資の枠拡大にとどまらず、工事再開までの固定費負担を直接下支えするような踏み込んだ支援策を講じる考えはあるか伺う。</p> <p>(2) 公共工事における工期延長の柔軟な運用等について</p> <p>資材が物理的に調達できない状況で工期どおりの履行を求め続けることは、業者への一方的なペナルティーとなる可能性がある。市発注工事における工期延長の柔軟な対応と、単品スライド条項の申請手続簡素化を早急に進めるべきと考える。いつ、どのような形で対応するのか、具体的なスケジュールを伺う。</p>

順位	氏名（議席）	発言の要旨
23	福永 意人（6）	<p>1. 空き家対策の推進について</p> <p>人口減少や少子高齢化の進行に伴い、全国的に空き家の増加が社会課題となっている。本市においても、令和3年度の実態調査では2228戸の空き家が確認されており、今後はさらに増加することが見込まれている。</p> <p>これまで本市では、富士市空家等対策計画に基づき、「空き家の自分ゴト化の推進」を基本理念として、予防の推進、適正管理・除却の推進、利活用の推進に取り組み、特定空家への対応や相談体制の充実など一定の成果を上げてきた。一方で、空き家数は依然として増加傾向にあり、相続や管理不全など新たな課題も顕在化している。また、国は改正空家等対策特別措置法において、空家等管理活用支援法人制度を創設するなど、民間活力を活用した空き家対策を推進している。</p> <p>現在、本市では令和9年度から始まる第二次空家等対策計画の策定に向けた実態調査を実施しており、これまでの取組を検証し、次の段階へ進む重要な時期にある。</p> <p>そこで、本市の空き家対策の現状と課題、今後の方向性について伺う。</p> <p>(1) 現状の空き家の実態について</p> <p>① 現時点で把握している空き家の実態はどのようなものか。また、実施した空き家実態調査の結果はいかがか。</p> <p>② 空き家の増加要因をどのように分析しているか。</p> <p>(2) これまでの計画における成果と課題について</p> <p>① 現行の富士市空家等対策計画における成果をどのように評価しているか。</p> <p>② 空き家の自分ゴト化、予防の推進、適正管理・除却の推進、利活用の推進について、それぞれどのような課題があると認識しているか。</p> <p>(3) 空家等管理活用支援法人の導入の検討について</p> <p>① 空家等管理活用支援法人制度について期待される効果は何か。</p> <p>② 支援法人指定に向けた検討状況はどうか。</p> <p>③ 官民連携を強化して空き家の利活用を促進すべきと考えるがいかがか。</p> <p>2. ツキノワグマ出没への対応について</p> <p>近年、全国各地でツキノワグマによる人的被害が相次いでおり、死亡事故も発生するなど深刻な社会問題となっている。背景には、山林環境の変化や餌不足、人間活動との生活圏の接近など様々な要因が指摘されている。</p> <p>本市においても、令和8年5月に富士市と裾野市の境界付近においてツキノワグマの目撃情報が複数寄せられた。富士山麓地域はクマの生息地であり、今後も継続的な出没が懸念される状況である。また、登山者や観光客だけでなく、周辺住民や農業従事者の安全確保も重要な課題であり、人的被害を発生させないためには、出没状況の把握や迅速な情報提供、関係機関との連携強化など総合的な対策が求められる。</p> <p>そこで、本市におけるツキノワグマ出没への対応について質問する。</p> <p>(1) 富士市におけるツキノワグマの出没状況について</p> <p>① 過去3年間のツキノワグマの目撃件数及び出没傾向はどのようになっているか。</p> <p>② 現在、市が把握しているツキノワグマの生息状況及び行動範囲をどのように認識しているか。</p> <p>(2) 市民への情報提供と安全対策について</p> <p>① ツキノワグマの目撃情報があつた際、市民へどのような方法で周知を</p>

順位	氏名（議席）	発 言 の 要 旨
23	福永 意人（6）	<p>行っているか。</p> <p>② 通学路や住宅地周辺で目撃された場合の対応体制はどのようになっているか。</p> <p>(3) 被害防止に向けた今後の取組について</p> <p>① 現状の監視体制はどのようになっているか。</p> <p>② 人的被害を未然に防ぐため、今後どのような対策を講じていく考えか。</p>

順位	氏名（議席）	発言の要旨
24	萩野 基行（12）	<p>1. 互助による高齢者支援の推進について</p> <p>本市では高齢者の困り事への支援として、富士市生活・介護支援サポーター制度を平成26年度から、生活支援体制整備事業を平成29年度から開始しております。</p> <p>高齢者の困り事とは、ごみ出しや重い荷物の片づけ、電球の交換、買物・通院など多岐にわたり、本市ではサポーター人材の育成に力を入れ、26の小学校区を中心とした住民主体の支え合いの基盤が着実に培われてきた。</p> <p>しかしながら、全市に広く普及しているとは言いがたく、まだまだ様々な困り事の相談を受けることが多い。そこで以下質問する。</p> <p>(1) 生活・介護支援サポーター制度のサポーター数の状況と成果、課題を伺う。</p> <p>(2) 生活支援体制整備事業の補助金を活用した地区及びその状況と成果、課題を伺う。</p> <p>(3) 生活・介護サポーター制度にはポイント制度があり、以前先輩議員がデジタル化に向けた取組について一般質問をした際、調査研究していくとの答弁であったが、その後どうなったか伺う。</p> <p>(4) 地区によっても温度差があったり、やりたいけれどもできない地区もある。このような地区には、市が積極的にアプローチ、支援をしていく必要があると思うがいかがか伺う。</p>